

練習3. 次の会話の下線部分に正しい語句を書き会話を完成させましょう。

① あなたは、東京工業営業部の林です。日本機械の野村課長が、大久保部長を訪ねて来ました。約束は2時だそうです。今、1時55分です。大久保部長は、まだ会議中です。

野村：失礼いたします。

林：(すぐ立って) いらっしゃいませ。

野村：(名刺を出し) 私、日本機械の野村と申します。

いつもお世話になっております。

林：こちらこそ、いつもお世話になっております。

野村：営業部の_____は、いらっしゃいますか。

林：日本機械の_____でいらっしゃいますね。_____でございますか。

_____とお約束でございますか。

野村：はい、2時に_____するお約束になっております。

林：誠に申し訳ございませんが、_____は、ただいま_____でございますので、しばらくこちらのほうでお待ちください。

② あなたが、大久保部長に野村課長の来社を伝えると、応接室で10分ほど待ってもらおうようにと言われました。あなたは、野村課長を応接室に案内します。

林：お待たせいたしました。応接室へ_____いたします。

どうぞ、こちらへ_____ください。(振り返る)

:

(応接室の前で) こちらでございます。

(上座を示し) どうぞ、こちらへおかけください。

_____は10分ほど_____ので、

しばらくお待ちください。

練習4. クラスの人と林、野村になって練習3の会話をしてみましょう。

第3課 電話を受ける

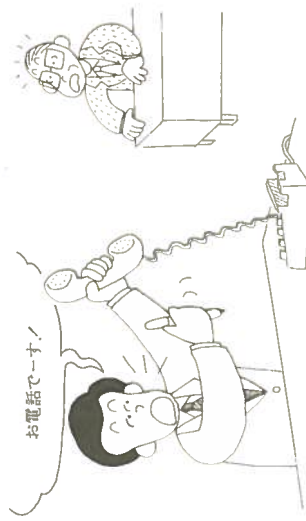
【ユニット1】 電話の取り次ぎ

林さんが急ぎの仕事をしているときに、電話がかかってきました。すぐに手が離せなかったので、5, 6回ベルが鳴った後で受話器を取りました。取引先から上司への電話だったので、次のように応対し、上司へ取り次ぎました。

林：はい、東京工業、営業1課でございます。

野村：私、日本機械の野村と申します。いつもお世話になっております。木下課長はいらっしゃいますか。

林：はい、少々お待ちください。(受話器を持たずまま、離れている課長に大きな声で) 課長、お電話です。



木下：どこから？

林：えっ、あのう、ええと、むら、むらの、たぶん、むらのさんか、のむらさんっていう人ですけど…。

木下：(困った顔)

林さんの電話の受け方でよくないところは、どこだと思いますか。

急ぎ
いそ
ぎ
手が離せ
はな
せない

取り次ぐ
と
り
つ
ぐ